

ベルリン日独センター科学技術賞
JDZB Science Award / JDZB-Wissenschaftspreis

公 募

ベルリン日独センター友の会 (Freundeskreis des Japanisch-Deutschen Zentrums Berlin) は、日独の若手の自然科学研究者の業績を称え、その研究を支援するため、「ベルリン日独センター科学技術賞」を設けた。

対象者

「ベルリン日独センター科学技術賞」は毎年2名に授与される。対象となるのは、学術的に優れた研究を著したドイツ在住の日本人研究者および日本在住のドイツ人研究者各一名である(40歳以下)。対象論文は、原則として博士号取得後に執筆したものとする。

推薦受付

「ベルリン日独センター科学技術賞」は自薦は認めず、他薦のみ受け付ける。2005年の推薦は10月31日に締め切り、2006年以降は、毎年春から夏にかけての受け付けとなる。推薦にあたっては、以下の書類が必要である。①推薦文、②詳細な推薦理由(対象論文が、その研究分野の現況をどの程度まで網羅・反映し、何処に独自の研究視点があり、如何なる本質的発展が認められるかを説明)、③専門家紹介(後述参照)、④対象論文(過去2年以内に発表されたもの。5履歴書。数人の研究者による共同執筆の場合は、推薦する研究者の主たる業績を明確に示さなければならない。推薦に当たっては、最高5本の論文までまとめて提出可能。なお、②および④は、5部ずつ提出すること。一度推薦した者を、次年度以降に改めて推薦することは可能である。

2006年度推薦受付締切： 2006年10月31日

推薦書類送付先： Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin (ベルリン日独センター)
attn Ms Tatjana Wonneberg (タチアナ・ヴォネベルク)
Saargemünder Str. 2, 14195 Berlin / Germany
twonneberg@jdz.de

専門家紹介

対象論文を学術的側面から審査するには、専門家の意見を聞かなければならない。そこで、推薦書類の③として、適任と思われる専門家——日本またはドイツ(可能ならばベルリン外)在住の学者、研究者等——2名を紹介するよう求める。その際、対象論文に関する鑑定書を書く用意があると思われる専門家であることが望ましい。

選考過程

ベルリン日独センター友の会ワーキンググループ「自然科学」作業部会が推薦書類を基に候補者を選び、ベルリン日独センター友の会理事会が承認する。

賞の授与

「ベルリン日独センター科学技術賞」の授与は毎年12月とし、荘重なコロキウムを開催、席上5000ユーロを贈呈する。